

第3回連続公開フォーラム「未来につなぐ証言」

【開講あいさつ】連続公開フォーラム「未来につなぐ証言」は、東京大空襲をはじめとする都市無差別爆撃の被災者の証言や当時の記録映画などを通じて、法廷での闘いとはまた異なるチャンネルで、都市空襲の恐ろしさを一般の人たちや学生など若い世代に広く知ってもらうことを主な目的にした都市空襲入門講座です。と同時に、イスラエルによるガザ地区空爆に代表されるように、現代に至っても絶え間なく続く都市空襲の連鎖を断ち切る方法はないものか。また空襲の悲惨さや被災者の心の痛みを次世代にどう伝えていけばいいのかをともに考えることを開講にあたって念願としています。

講座は2010年9月から2011年7月までの計10回（12月は休講）。毎月1回開講します。空襲体験者の生の声を聞く5回連続のパートIに続き、パートIIは海外の作品を含め、空襲の恐ろしさを描き出した優れたドキュメンタリー映画などを鑑賞、コメンテーターの背景説明をもとに、映像による”証言”から空襲の歴史をともに考える場にしよう企画しました。奮ってご参加下さい。

日時： 11月21日（日）午後2時から（開場は午後1時半）

会場： 大阪経済法科大学東京麻布台セミナーハウス・2階大研修室
（東京都港区麻布台1の11の5、TEL03・5545・7789）
東京メトロ日比谷線・神谷町駅下車／1番出口を出て桜田通りを
東京タワー方面へ徒歩3分

講師： 泉 宏さん（東京・山の手空襲の体験者、建築家）

演題： 「戦中・戦後の青山と私」

【内容】泉さんは1945年3月10日の東京大空襲を赤坂区青山北町6丁目（現港区北青山3丁目）の自宅の屋根から眺めていたという。その2か月半後の5月25日、東京5大空襲の最後の山の手空襲で被災。町会役員で在郷軍人会の副会長を務めていた父は帰ってこず、遺体もついに見つけだせなかった。今回は空襲体験と、空襲前後から今日までの青山についてお話しいたします。

資料代： 500円（学生・高校生300円、中学生以下は無料）

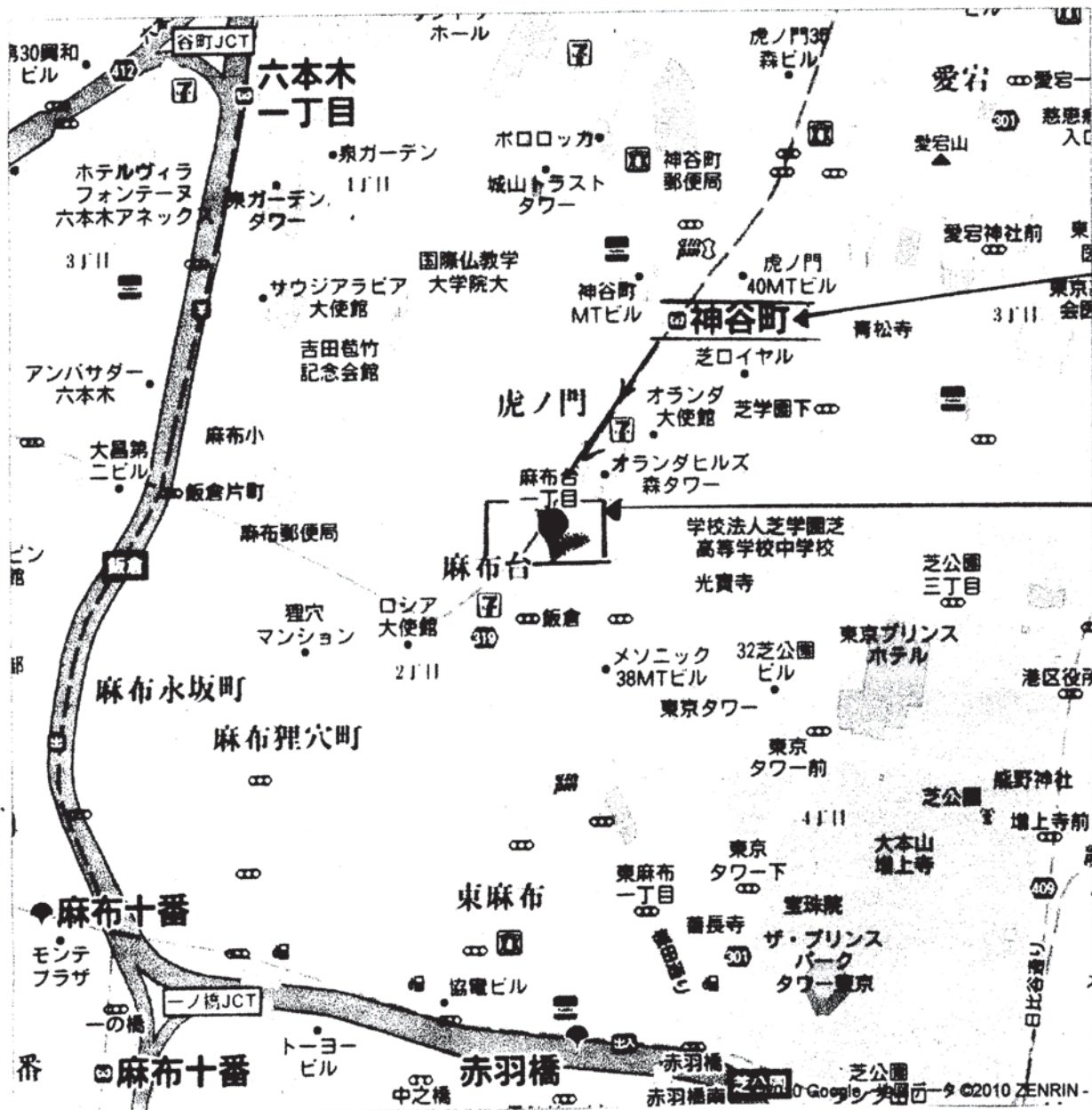
主催・都市空襲研究会 協力・東京大空襲訴訟原告団

連絡先 東京大空襲訴訟原告団

東京都墨田区押上1の33の4の102 TEL・FAX 03（3616）5531

会場案内図

会場： 大阪経済法科大学東京麻布台セミナーハウス・2階大研修室
 (東京都港区麻布台1の11の5、TEL03・5545・7789)
 東京メトロ日比谷線・神谷町駅下車/1番出口を出て桜田通りを
 東京タワー方面へ徒歩3分



日比谷線
神谷町駅

ココです
会場

最寄り駅: 神谷町(4分) 赤羽橋(8分) 六本木一丁目(11分) 麻布十番(11分)

